

南九州市地域おこし協力隊活動報告書

受入先	南九州市商工会
役職	
隊員氏名	二宮愛
着任日	令和7年5月1日

活動月	令和7年12月（着任8カ月目）
主な活動	企画実施、研修

1. チャレンジショップ® 商工会女性部コラボ企画

商工会女性部の方が、二日市でしか販売をしていない「どろずし」をご提供くださいました。当日は大盛況で、限定50食でご提供をし、早々に完売てしまいました。

普段この店舗を利用されていない方も、このどろずしをきっかけに、店内を利用していただけたり、商店街のお店の方もご友人を誘って来てくださったりしました。地域の方の信頼が高いからこそ、たくさんの方が来て下さるのを実感し、日々の信頼の積み重ねが大切なのだと改めて感じました。



2. 川辺未来づくり会議 商店街まち歩き

川辺地区公民館で川辺未来づくり会議という話し合いを月に1度実施をしていました。子ども会が失われつつある今、何か子ども達同士が繋がるきっかけ、自身の創造性（自分達で決め、実施していく、大人が決めすぎない）を尊重する場をつくりたいという話があがっており、第1回として、「商店街のまち歩き こんなまちがあつたらいいな」を書き出すワークショップの開催がありました。

中迎聰子さんを中心に進行が進み、小学生・高校生・大人が3チームに分かれて商店街を歩き、帰ってきて自由に書き出すという時間をとりました。そんなに企画内容自体は決めていなかったのですが、色々と発見をしたり、商店街の方に話しかけてみたりと楽しんでくれました。

子ども食堂も自分で作り、みんなで食べる（同じ釜の飯を食う）の体験ができる企画ができたらなど今回の企画を通して感じました。



3. 地域プロデューサー実践講座

今月は枕崎の Camping Office osoto Makurazaki での講義がありました。Snowpeak とコラボしている場所だったので、snowpeak さんとコラボするのは、普通ではとても難しいことで、担当の方が着実にお話を丁寧に重ねて、このコラボが実現したとのお話を聞きました。

今回は、現在の状況と今後の計画を立てて発表し、自分以外の他の方から客観的に感じたことを言葉でもらうという回でした。

聞く側の方は、「どこがダメとかの意見出しではなく、「どこに共感したか、何が良いと思ったか」などを返してくれるため、安心して相談や発表をすることができました。いたん受け止めて、言葉をギフトしてくれる環境は、心理的安全性が高く、普段抱えていることや思っていることを自由に発言できました。

まだまだ、先行き不透明で軸が固まっていないのですが、「こんなことがやりたかったのか」という自身の深堀が少し進んだので、引き続き壁打ちなどをしてもらい、輪郭をはっきりさせていきたいと思います。

